

### 育毛シャンプーを発売

リバテープ製薬

▶馬油などの成分を配合した「リマユスカルプシャンプー」



医薬品製造販売のリバテープ製薬(熊本市北区植木町)はこのほど、馬油を配合した育毛シャンプーを発売した。同社が「リマユ」シリーズとして発売して

いるヘアケア製品の第9弾。商品名は「リマユスカルプシャンプー」。馬油などの成分で頭皮・毛髪の乾燥をケアするとともに、冬虫夏草エキスやソメイヨシノ葉エキスを配合して頭皮環境を良好に保つという。また、アミノ酸系洗浄剤を使用し、頭皮を傷めずに汚れを落とすことができるのが特徴。定価は400ml入り、4200円(税込)。

### ソラシドエアの機内限定商品

フジバンビ

菓子製造販売の(株)フジバンビ(熊本市北区四方寄町)は1月、ソラシドエアの機内限定商品を発売した。

商品名は「黒糖と阿蘇ジャージー牛乳と紅芋のドーナツ棒」。フジバンビの通常販売商品と異なる組み合わせのドーナツ棒3種類が入っている。パッケージには、熊本県のPRキャラクターくまモンや阿蘇、ソラシドエアの機体を描いた。9本入りで価格は500円。ソラシドエア全便で、3月末まで販売する。また、同商品

の箱詰めなどの作業は、フジバンビがNP〇に委託し、障がい者が手作業で箱詰めしている。同社は「こうした商品が浸透していけば、障がい者の方に依頼する仕事も増え、支援の輪が広がっていく」と話している。



▲ソラシドエア全便の機内で販売している限定商品

### 2種類のシソを使ったドレッシング

ホシサン

みそ、しょうゆなどを製造・販売するホシサン(熊本市北区龍田弓削)は2月1日、2種類のシソを使ったドレッシングを発売した。

名称は「赤&青しそドレッシング」。原材料に合志市産の赤シソエキスと青シソチップを使用したノンオイルタイプ。かつおの削り節を使用することにより、和風

だしの味を出した。価格は200ml入りで500円。県内をはじめ全国の量販店や飲食店で販売するほか、通販も予定しているという。



▲2種類のシソを使った「赤&青しそドレッシング」

### 馬肉みそを使ったクッキー

かしの季

洋菓子店「カフェコンデトレイ かしの季」(菊陽町光の森4丁目)は2月1日、馬肉みそを使ったクッキーを発売した。

熊本商工会議所が2月1日から主催し、県内

飲食店などが馬肉使用の料理・加工食品を提供するイベント「馬肉グルメフェア2014」の開催を機に開発したもの。名称は「うま菓クッキー」。同商品はかしの季店内で販売。地産地消をテーマにした商品で、原材料に馬肉みそと県産米粉、県産のにんじん焼酎「酔紅」を使用している。



▲馬肉みそを使った「うま菓クッキー」

## 県内 ひなまつりイベント

3月は県内各地で趣向を凝らしたひなまつりイベントが目白押しです。形、着物、飾り、表情など千差万別のひな人形を楽しみに、家族で出掛けてみませんか。

### ◆ 菊池わいふのひなまつり

- ・期間 3月16日まで
- ・会場 菊池夢美術館および隈府街中一帯

菊池市隈府に伝わるおひなさまやひな祭りにちなんだものを一堂に展示。期間中は、各種イベントの開催、松倉邸のひなまつり、わいふ一番館でのつるし雛の展示が行われます。

☎0968-25-0513(同実行委員会)



### ◆ 南関御茶屋跡ひなまつり

- ・期間 3月末まで
  - ・会場 南関町関町
- 国指定史跡「豊前街道南関御茶屋跡」を会場にひな人形、手まり、さげ物などを展示。来館者には抹茶や甘酒のおもてなしもあります。☎0968-53-0859(南関御茶屋跡)



### ◆ 城下町くまもと 肥後のひなまつり

- ・期間 2月28日から3月9日
- ・会場 下通商店街アーケード一帯

アーケードにひな人形が展示されるほか、お茶のおもてなし会、十二単体験試着会などを実施。今年は押絵ひな人形も展示されます。☎352-3377(同実行委員会)

### ◆ 城下町「やつしろ」のお雛祭り

- ・期間 3月9日まで
- ・会場 松濱軒(八代市北の丸町)など

市内各所でひな人形を飾り、約1ヶ月間開催。松濱軒では松井家に伝わる由緒あるお雛雅や、商店街では創作ひな人形等を展示します。日奈久温泉街の各旅館にもお雛様が飾られ、かくや雛手作り体験が実施されます。

☎0965-33-4115(八代市観光振興課)



### ◆ 人吉球磨は、ひなまつり

- ・期間 3月31日まで
- ・会場 人吉球磨地域一帯  
人吉クラフトパーク石野公園(人吉市赤池原町)、九日町・五日町、鍛冶屋町など

人吉・球磨地域一帯で開催。九州屈指のひな人形展示数を誇る。今年は豪華景品が当たる女性限定のスタンプラリーも開催。☎0966-22-2111(人吉市観光振興課)



▲1月28日に開いた記者発表は小野泰輔副知事や子どもたちも出席



▲会場ではくまモンも商品をPRした



▲当日は子どもたちにお菓子を贈呈

## 会員企業48社共同でもなかを商品開発

県菓子工業組合 県のおやつプロジェクトに賛同



▲くまモン型のもなかの皮は共通で、各社オリジナルの具を詰めて商品化した

熊本県菓子工業組合(熊本市西区花園1丁目)は、会員企業の菓子メーカー48社共同で県産食材を使用したもなかを商品開発しこのほど発売した。熊本県が推奨している「くまモンおやつプロジェクト」に同組合が賛同して開発したものの。このプロジェクトは、県産農林水産物を使用し、栄養面を考慮したおやつを、県内の子どもが食べる仕組みづくりや環境整備を通して、消費拡大、地産地消、食育を進めるための取り組み。商品名は「おやつもなか」。県産もち米を使用したくまモン型のもなか皮は各社共通で、各企業が独自の技術や製法で和風、洋風の餡やフィリング(具)を製造した。